

PRESS RELEASE

「四神の館 文化財講座」を開催します。



平素より国営飛鳥歴史公園の運営にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

国営飛鳥歴史公園では、1月21日(土)、1月28日(土)、2月17日(金)に「四神の館 文化財講座」を開催します。飛鳥と関係の深い百済の都、古墳壁画の保存と研究、(東壁)青龍を漆喰に描いてみる実験、古墳壁画と中国の石窟壁画の比較など、キトラ古墳とそれをめぐる文化財に関する多彩な話題を紹介します。

つきましては、ご多忙中のことと存じますが、皆様には是非取材ならびに記事掲載のほど、よろしくお願いいたします。

お問合せ先 国営飛鳥歴史公園 飛鳥管理センター広報担当 伊藤・深町・東山

TEL 0744-54-2441 / FAX 0744-54-4633

〒634-0144 奈良県高市郡明日香村大字平田 538 <https://www.asuka-park.jp/>

【イベント詳細】

・1月21日(土) 11:00~12:00



「飛鳥と百済の都・扶餘(プヨ)」

講師:北村 憲彦氏 飛鳥管理センター 歴史専門員

・1月28日(土) 11:00~12:00



「修理を終えたキトラ古墳壁画・高松塚古墳壁画の現在」

講師:米村 祥央氏 文化庁 古墳壁画室 古墳壁画対策調査官

・2月17日(金) 10:30~12:00



1部 「漆喰に描く」 (10:30~11:10)

講師:濱松 佳生氏 奈良文化財研究所 アソシエイトフォロー



2部 「どう違う?古墳壁画と石窟壁画」 (11:20~12:00)

—キトラ古墳壁画と麦積山石窟第127窟壁画を通して—

講師:王 杰氏 奈良文化財研究所 アソシエイトフォロー

場所:キトラ古墳壁画体験館 四神の館 シアタールーム

定員:各日 30名

申込 飛鳥管理センター 0744-54-2441

主催:文化庁、奈良文化財研究所、国営飛鳥歴史公園